

## 透過型の効果

空き容量の確保( 捕捉の確保 )

### 格子形鋼製砂防えん堤



荒瀬川砂防えん堤 鋼製部高8m、全幅63m、鋼製部幅27.3m、水通し幅30m(219.8トン) 平成8年[ 鹿児島県 ]



前飯谷川砂防えん堤 鋼製部高12m、全幅100m、鋼製部幅39.4m、水通し幅41.8m(340トン) 平成8年[ 広島県 ]

**格子形鋼製砂防えん堤**

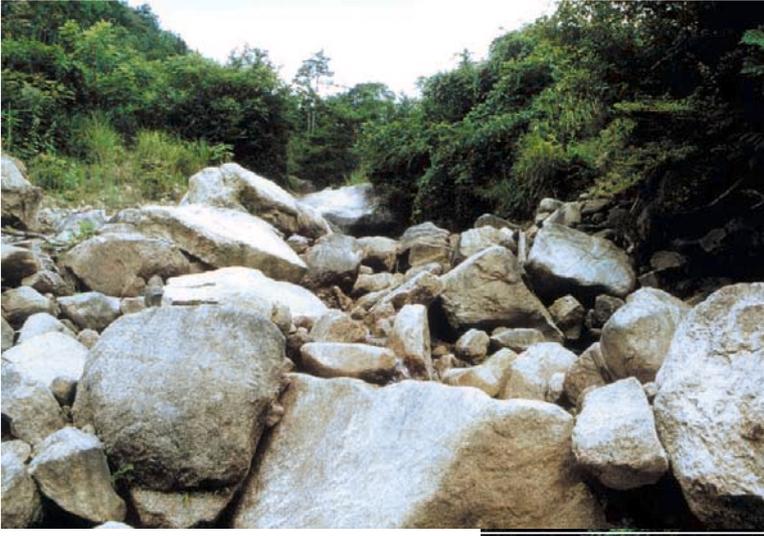


上流域には巨石が大量に堆積している



五十沢砂防えん堤 鋼製部高11m、全幅74m、鋼製部幅24m、水通し幅27m(198.5トン) 昭和62年[湯沢砂防工事事務所]

**格子形鋼製砂防えん堤**



巨礫が堆積するえん堤上流の状況



出水により流下する中小礫



前飯谷川砂防えん堤 鋼製部高12m、全幅100m、鋼製部幅39.4m、水通し幅41.8m(340トン) 平成8年[広島県]

**鋼製スリットえん堤A型**



大沢川 樹林帯の保護と泥流抑制をはかるため設置 鋼製部高2m 昭和62年[富士砂防工事事務所]

**鋼製スリットえん堤B型**



鋼製部高5m 平成5年[大分県]

**鋼製スリットえん堤B型**



谷和川上流側の荒廃状況



平成11年6月29日豪雨災害関連緊急砂防工事  
袖部をダブルウォールで施工 上流側より



谷和川 河道整備と共に緊急対応で施工した 下流側より 鋼製部高6m 平成12年[広島県]

**鋼製C型スリット**



芦木川 鋼製部高3m [大分県]

**鋼製h型スリット**



宮谷川3号流木止め 鋼製部高3m、鋼製部幅24m、水通し幅25m(21.2トン)平成11年[奈良県]

**鋼製D型スリット**



上流部の堆積状況



下流域の保全と植生の回復



平保の木川流木止工 鋼製部高3m 平成3年[熊本県]

**鋼製 型スリット**



上流部は安定した河床をなし、植生も回復している



槐木(にがき)川 鋼製部高4m 平成3年[大分県]

**鋼製 型スリット**



黒峰川 鋼製部高4m 平成5年[熊本県]

**鋼製N型スリット**



上流荒廃状況



真更川 上流部にえん堤を施行中、周囲からたびたび下流に土砂・流木を流下させる  
鋼製N型スリット 鋼製部高2m 平成13年[新潟県]